



御成門だより

港区立御成門中学校 〒105-0003 東京都港区西新橋3-25-30
電話 03-3436-3551 FAX 03-3436-3552 E-Mail onarimon-js@minato-tky.ed.jp

「立春に思う」

御成門中学校長 石鍋 浩

2月4日は立春です。今年は本当に寒い日が続いていますが、暦の上では春になります。旧暦では、この日が1年の始めでした。八十八夜、二百十日などは立春を起点として数えています。また、立春を過ぎると梅の花が咲くようになり、桜のつぼみも膨らんでいきます。

私たちの周りも新しいことへの準備が始まります。今、3年生は受験真っ只中ですが、これもまた新しいことへの準備です。本校では、3学期を新学年の「0学期」と捉えて生徒を指導しております。これも同様の考え方からです。ぜひ、それぞれのご家庭におかれましても、新年に立てた新たな目標を踏まえ、新年度への準備を始めてください。

1月30日の夜、本校と交流があるスウェーデン大使館の日本・スウェーデン外交関係樹立150周年レセプションに出席してまいりました。多くの政財界の方が参加していましたが、その中でマグヌス・ローバック大使は、今までの両国の良好な関係を継続するとともに、将来に向けて新たな協力関係をつくっていききたいという趣旨のスピーチをされました。当然のことかもしれませんが、グローバル化が叫ばれる現在、このような良好な関係を維持・発展させることは、非常に重要なことと思います。私もわずかではありましたが、大使と直接お話をすることができました。うれしいことに大使は御成門中との交流をはっきりと認識されており、今後交流を継続していくことにも期待感を示してくださいました。とても心強く、御成門中を誇らしく思った瞬間でした。これを機にさらに充実した交流を工夫していきます。

今年度も残り2か月弱となりました。3年生に対しては、一人ひとりがそれぞれの新たな進路先で大きく成長できるように、教職員一丸となって全力で指導・支援をしてまいります。2年生に対しては、「御成門中の真のリーダー」となってもらうために、学校をリードしていく機会を数多く与えていきます。1年生には、新たに入学してくる後輩たちに範を示すことができるように、中学生としての自覚と責任を身に付けさせたいと考えています。

春は花粉症に悩まされる季節でもあります。私も何年も花粉症とともに春を過ごしています。ボックス・ティッシュをいくつ使ったのでしょうか？このような季節であるにもかかわらず、春は心が弾んできます。新たなやる気が湧き出てきます。同じように感じている方は多いはず。このような時期だからこそ、生徒をどのように成長させていくかを明確にしたいものです。春だからこそ、保護者・地域の皆様とともに、暖かな気持ちで生徒の成長について語り合いたいものです。



展示会 1月19日(金)～24日(水)

1月19日(金)～24日(水)の5日間、「学校公開」に併せ、「展示会」(各教科の作品や総合的な学習の時間に取り組んだ内容のまとめ、書き初め、年賀状コンクール等)を行いました。毎年のことながら力作が揃いました。日頃の学習活動の積み重ねの成果を、2階ホールに一同に展示しました。生徒の想像力、発想など作品を創造する力には感心してしまいます。展示作品が所狭しと並びました。ご多用の中、たくさんの皆様に見学していただきました。ありがとうございました。

学校でも各学年で展示見学の時間を設け、お互いの作品を鑑賞しました。展示会が初めての1年生は上級生の作品に感嘆の声を上げていました。2、3年生もそれぞれの取り組んだ作品を熱心に鑑賞しました。どの学年も鑑賞する姿勢も立派で、お互いに良い刺激を受けていたようです。今後も切磋琢磨しレベルアップしてくれることを期待します。



生徒の様子

百人一首大会 1月20日(土)

2学年が日頃国語で学習してきた百人一首の大会が開催されました。各クラス2～3人のチームに分かれ、源平戦のルールで対戦しました。

読み手は、2学年の教員をはじめ、校長、副校長などそれぞれ個性ある詠み方で大会を盛り上げました。

2回戦行い、その結果で表彰が行われました。



避難訓練1月24日(水)

1月24日(水)、火災を想定した避難訓練後、芝消防署のご協力の下、防災訓練を行いました。1年生は「初期消火」、2年生は「煙体験」、3年生は「防災に関する学習」とそれぞれの課題に取り組みました。このような体験を積み重ね、いざという時に適切な行動ができるようにしていきたいと取り組んでいます。災害時、「中学生は地域の力」です！

